

校長室だより

うんとこしょ  
どっこいしょ  
THE HEADMASTER'S REPORT

第96号

令和8年3月12日

渋谷区立 代々木 中学校長 駒崎 彰一

## Drone Impact Challenge Education

(本日3年生 明日2年生実施)

区内企業の

**FPV ROBOTICS INC.** さんとのコラボ企画のスペシャル授業になります。「ドローンの活用によって、よりよい社会創造。そして、モビリティ未来社会の実現」を目指す渋谷区の企業です。3年生が本日12日、2年生が明日13日に小型のドローンを使った操縦体験になります。

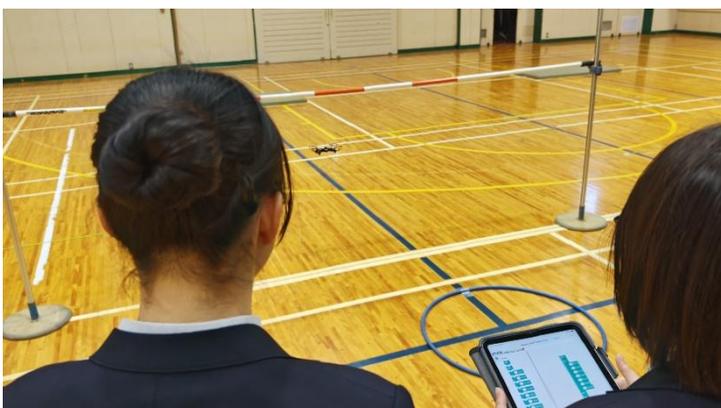
**DRONE**  
IMPACT CHALLENGE  
education beta

<https://fpvrobotics.com/>

今回使用するドローンは「、トイ・ドローン」と言われる機体で100g以下の資格や申請の不要のドローンです。西原キャンパスでは、この「トイ・ドローン」を常設しようと準備を進めています。

ドローン操縦の知識と未来社会のドローン利活用（空飛ぶクルマ）についての講義のあとに、マニュアル操縦とプログラミング操縦の体験をしました。

今回、実施できなかった1年生は次年度以降、実施しますので・・・。

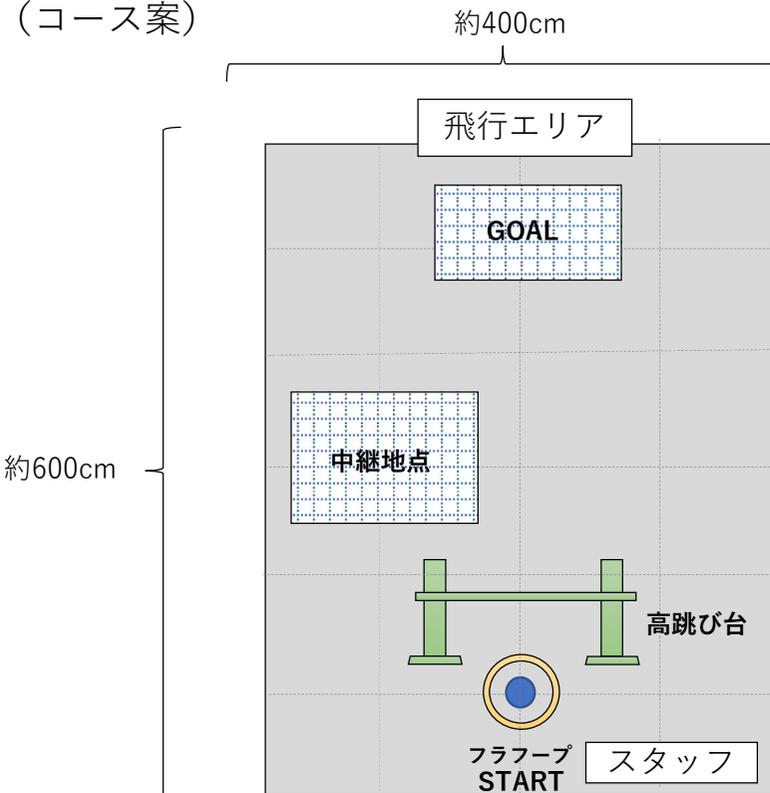


# プログラミング学習 事前学習説明 個人ワーク用

FPV ROBOTICS INC.

学習課題：得点ルールに従って、高得点をあげられるようにプログラミングする。

(コース案)



※ドローンは1秒で  
約90cmの進行速度を想定

## ドローン×プログラミング ワークシート

DRONE  
IMPACT CHALLENGE  
education

学校名 / 年 組 番/氏名

### 【得点ルール】

制限時間：1分

<ポイント>

残り時間：1秒1点

高跳びバー乗越え…+10pt

中継点着陸…+30pt

ゴール着陸…+50pt

①ドローンは1秒間で

前後左右：約90cm

上昇下降：約70cm

動きます。

(※ただし、2秒以上の命令は勢いが付き、より長い距離進みます。)

②離陸コマンドは約70cmの高さまで自動で上がります。

③高跳び台の高さは約120cmとします。

# ドローン×プログラミング ワークシート



学校名 / 年 組 番 / 氏名

The screenshot shows the Drone Education programming environment. The top bar includes the logo, 'Save', 'Load', and a language dropdown set to 'English'. The left sidebar lists various block categories: Motion, Looks, Sound, Events, Control, Sensing, Operators, Data, and Drone. The 'Drone' category is selected, showing blocks for connection, takeoff, landing, and movement (forward, backward, left, right, rotation, and altitude). The main workspace contains a vertical sequence of 14 empty code blocks, each preceded by a '接続' (Connect) block. The workspace also features zoom controls on the right side.

※○秒のところでは  
小数点は使えません